

令和4年度 教育支援コーディネーター及びスクールソーシャルワーカーの  
活動状況報告について

教育支援コーディネーター及びスクールソーシャルワーカーへの相談の主な事案は、いじめ、不登校、特別な支援を要する児童・生徒、養育が困難な家庭等である。学校管理職を経験した教育支援コーディネーター5人と、社会福祉士の資格を有するスクールソーシャルワーカー3人により、主に学校や関係機関との連携を図る業務を行っている。

## 1 対応案件数（延べ件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	令和3年度	令和3年度との差
対応案件数	185	181	256	227	211	260	237	237	216	203	230	220	2,663	2,431	232

## 2 新規案件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	令和3年度	令和3年度との差
新規案件数	11	9	10	7	9	7	11	12	7	8	15	12	118	82	36

## 3 主訴別実数（集計期間：4月から3月まで）

主訴内容	件数				令和3年度	
	小学生	中学生	その他	合計		
学 校	不登校	51	58	6	115	101
	教員等への不信	1	2	0	3	6
	進路・転校	4	10	2	16	8
	学校選択	0	0	0	0	0
	いじめ	0	0	0	0	1
	学習に関する問題	7	0	0	7	9
	非行（万引き・恐喝等）	0	0	0	0	0
	学校の対応について	10	1	0	11	7
	小計	73	71	8	152	132
障 害	発達障害	27	6	3	36	38
	知的障害	8	0	0	8	14
	言葉・きこえ	1	0	0	1	0
	身体障害	0	0	0	0	0
	その他の障害・疾患	4	2	0	6	7
小計	40	8	3	51	59	
家 庭 環 境	親の養育不安	31	10	6	47	50
	虐待・虐待の疑い	0	0	0	0	0
	家庭内暴力（DVを含む）	0	0	0	0	0
	養育困難	4	0	0	4	2
	経済的な困難	0	0	0	0	0
小計	35	10	6	51	52	
落ち着きなし	0	0	0	0	0	
集団不適応	0	0	0	0	0	
小計	0	0	0	0	0	
合計	148	89	17	254	243	

4 コーディネート先件数（学校以外）  
（対象は、3主訴別実数）

関係機関名	件数
子ども家庭支援センターすこやか	1
教育相談所	2
適応指導教室「太陽の子」	31
不登校特例校分教室第七中学校はしうち教室	50
訪問型支援「みらい」	32
学務課	4
調布市子ども・若者総合支援事業「ここあ」	2
病院・クリニック	9
放課後等デイサービス	1
その他	10
合計	142

## 5 相談者（対象は、3主訴別実数）

相談者	件数
保護者	165
本人	7
学校	32
その他	50
合計	254

※その他には終結したケースを含む。

## 【主な特徴】

- 新規案件数は、前年度比で36件増加している。
- 主訴内容（実数）は、前年度比で11件増加している。内容としては、不登校が全体の約45%と最も多く、次に、親の養育不安、発達障害の順に多くなっている。
- 学校以外のコーディネート先では、適応指導教室「太陽の子」、不登校特例校分教室第七中学校はしうち教室、訪問型支援「みらい」が多い。
- 相談者は、保護者が最も多くなっている。